

**第 2 回（仮称）地域活性化発信交流拠点基本計画策定
検討委員会 資料**

別紙資料 2 民間事業者へのプレヒアリング中間報告

民間事業者等へのプレヒアリング

◆ 民間事業者：A社【施設全体を運営可能な事業者】

◆ 実施日：2024年7月31日（水）

【ヒアリング結果】

企業名・企業の概要に関わる内容であり非公表とします。

1. 事業参画への興味

- ① 事業には興味がある。
- ② 事業へ参画するかは現時点では明確な回答は出来ないが、導入機能・施設規模、事業費、事業手法、民間に求める事業範囲等を提示して頂く機会を設けて頂きたい。
- ③ 農業体験施設の運営については、貸農園、農業従事者の育成等ツーリズムの方向性、事業性を明確にしておくことが重要である。

2. 事業性（採算性を高める）

- ① 需要が期待できる位置にもあるが、**ターゲット層を明確**にした導入機能の検討が重要である。
- ② **三芳PAとの連携**が重要である。
- ③ 関越自動車の利用客をターゲットするためにも、**ETC2.0の導入**が重要である。道の駅を整備するのであれば、導入事例もあり可能である。

企業の概要に関わる内容であり非公表とします。

3. 交通関連

- ① **交通渋滞が予測される**ため、車（小型車・大型車）の出・入口等、**交通動線**が重要である。

※三芳スマートIC出入口交通量

- ・フル化開通前（2023年4月 1日～2024年3月 9日）：約5,900台
- ・フル化開通後（2024年3月10日～2024年3月31日）：約9,600台